



今年も残すところ、あとわずかとなりました。振り返ると、世の中は、良いニュースよりも悪いニュースの方が多かったように思いますが、学校は、子どもたちの笑顔あふれる充実の一年であったと感じています。笑顔は人を元気にします。「元気があれば、何でもできる！」来年も、地域に元気を発信できる学校を目指して、頑張っていきたいと思えます。

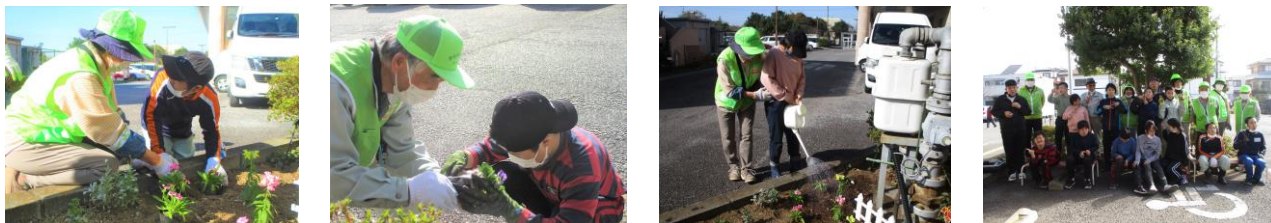
～各学部の活動～

【小学部】



10月31日、11月1日と1泊2日で、浜松・清水方面へ修学旅行に行ってきました。浜名湖パルパルでは、たくさんのアトラクションを体験し、楽しそうな子どもたちの姿をたくさん見ることができました。2日目は、富士山静岡空港で飛行機を見たり、東海大学の水族館や博物館を見学したりしました。充実した2日間となりました。

【中学部】



中学部園芸班は、原地区センターの花壇作りに行きました。原地区コミュニティ環境美化委員の方々と、多くの種類の花を花壇に植えました。決められた場所に苗を植えたり、苗植えのポイントを守ったりすることなどの目標を意識し、活動に取り組むことができました。

【高等部】

高等部3年生は、11月4日（金）はクラスの仲間と静岡方面に、11月11日（金）には、テーマごとのグループに分かれて浜松方面に修学旅行に行ってきました。両日ともに天気に恵まれ、仲間との絆を深め、高校生活最高の思い出を作ることができました。



～各分掌課よい～

研修課 ～子供たちの「自立と輝き」を育むための授業づくりを目指して～

授業づくりの充実を目指して、小学部は遊びの指導と生活単元学習、中学部と高等部は作業学習で、研修を行っています。

小学部は「見取りカード」を使って、授業中の行動や発言を細かく記録し、その子の思いや考えを教師がくみ取ることで、内面の育ちの評価に役立てています。

中学部は、その子の特性に応じて、活動ができるようにするための環境設定や教材などを考え、「できた」という実感をもてるようにするための支援について、作業班の中で話し合い、授業づくりをしています。

高等部は、学習の目標を教師と生徒で共有し、作業日誌でその目標に対する達成状況を自己評価することで、自分の力の高まりを実感できるよう、取組を行っています。

12月8日には、そうした研修の成果を他校の教師に発表する場として、公開授業研究会を開催しました。今後も、授業づくりに対する研修を積み重ね、子供たちが生き生きと学べる沼特を目指していきます。

防災防犯課 ～ 避難訓練の様子 ～

【地震避難訓練】

地震発生の放送を聞き、自分から机の下に隠れたり、ヘルメットや防災頭巾を被ったりして、安全に避難することができました。



【火災避難訓練】

火元によって避難場所が変わります。放送や教師の指示を聞き、落ち着いて校舎外に避難することができました。

高等部は、避難訓練の後に、消火器訓練を行いました。



【スクールバス避難訓練】

バス乗車中に地震が起きたことを想定し、バス内での身の守り方の訓練を行いました。訓練は各学期に1回ずつ行っています。介助員が提示した写真カードを見て、バス内での身を守る姿勢をとることができました。

進路指導課 ～ 高等部職場実習について ～

今学期、高等部3年生では9月29日(木)～10月12日(水)まで土日祝日を除く9日間と高等部2年生は11月1日(火)～11月15日(火)の土日祝日を除く10日間で職場実習に取組みました。

3年生は通称“決めの実習”と言われ、「自分の適性を踏まえ、主体的に進路選択ができる。」と「卒業後の進路を意識して、実習先の作業や活動に参加することができる。」が目的になります。また、2年生では「自分の適性を知り、自分に合った生活や職業について考えることができる。」が目的になります。

実習先から帰校した生徒たちの表情は、やり切った達成感や無事に終えた安堵感がうかがえ、実習を通して一回りも二回りも成長した様子を感じられました。高等部では、このような実習の経験を通して、一人一人が卒業後の進路先を決定していきます。

沼特 HP 更新中！

各学部の教育活動の様子や児童生徒の作品等、様々な情報を定期的に更新しています。是非、御覧になってください。

